

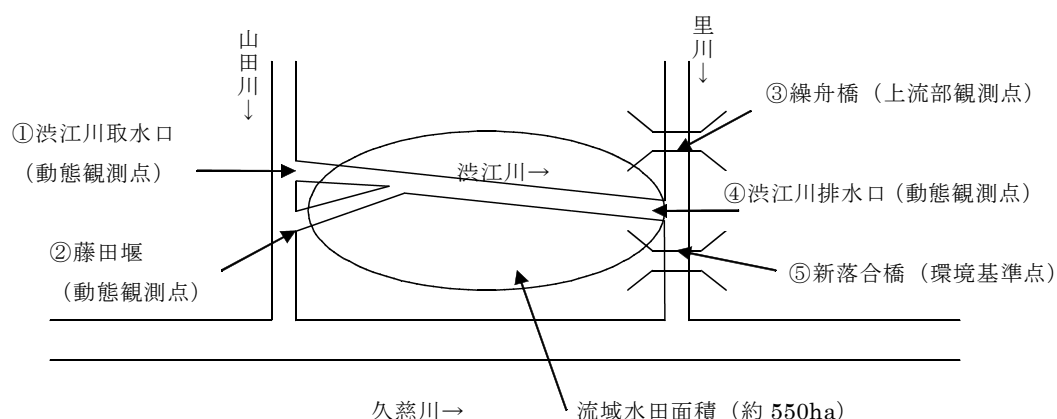
② 茨城県農業総合センター農業研究所

前年同様、久慈川下流域に流入する山田川と里川に挟まれた渋江川とその周辺水田群を対象に調査が行われた。渋江川流域水田群の面積は 550ha であり、渋江川は流域水田の用水・排水路として利用されている。山田川、里川、及び久慈川の上流にも水田群、およびゴルフ場が存在している。

調査は前年同様、ダイムロン、ベンスルフロンメチル、ピラゾスルフロンメチルの除草剤 3 成分について行われた。ダイムロンは 5 月上旬から 6 月にかけていずれの観測点でも継続的に検出された。一方、ベンスルフロンメチルは一部の観測点において短期間のみ検出され、検出濃度もダイムロンに比べて低かった。ピラゾスルフロンエチルも検出はわずかであった。

流域水田での 3 農薬の推定使用量から、流出率はダイムロン 16%、ベンスルフロンメチル 8%、ピラゾスルフロンメチル 1%と試算されているが、本調査から正確な流出率を得るのは困難である。

なお、④地点の流量は $0.5\text{m}^3/\text{s}$ 前後、⑤地点の流量は $2 \sim 5\text{m}^3/\text{s}$ であった。



ダイムロン濃度の推移($\mu\text{g/L}$)

農薬使用時期	採水日	地点				
		①動態観測点 渋江川取水口	②動態観測点 藤田堰	③上流部観測点 繰舟橋	④動態観測点 渋江川排水口	⑤環境基準点 新落合橋
田植完了 農薬使用最盛期 ↓	4/21	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/1	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/7	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/9	<0.2	<0.2	<0.2	0.9	0.5
	5/12	0.4	0.7	0.4	3.4	2.1
	5/16	0.5	0.8	0.9	4.4	2.4
	5/19	0.4	1.6	1.3	7.1	4.2
	5/23	0.2	0.3	0.6	2.2	1.5
	5/26	0.2	0.2	0.4	2.7	1.1
	5/28	<0.2	<0.2	0.4	1.7	0.8
	6/2	0.3	0.2	0.2	3.6	1.1
	6/5	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/9	<0.2	<0.2	<0.2	0.8	0.2
	6/12	<0.2	<0.2	<0.2	0.4	<0.2
	6/16	<0.2	<0.2	<0.2	0.2	<0.2
	6/23	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/30	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2

ベンスルフロンメチル濃度の推移(μ g/L)

農薬使用時期	採水日	地点				
		①動態観測点	②動態観測点	③上流部観測点	④動態観測点	⑤環境基準点
		渋江川取水口	藤田堰	繰舟橋	渋江川排水口	新落合橋
田植完了 農薬使用最盛期 ↓	4/21	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/1	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/7	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/9	<0.2	<0.2	<0.2	0.9	0.5
	5/12	<0.2	<0.2	0.2	<0.2	0.3
	5/16	<0.2	<0.2	<0.2	0.4	0.4
	5/19	<0.2	0.5	0.6	0.5	0.3
	5/23	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	0.4
	5/26	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/28	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/2	<0.2	<0.2	<0.2	0.3	<0.2
	6/5	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/9	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/12	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/16	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/23	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/30	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2

ピラゾスルフロンエチル濃度の推移(μ g/L)

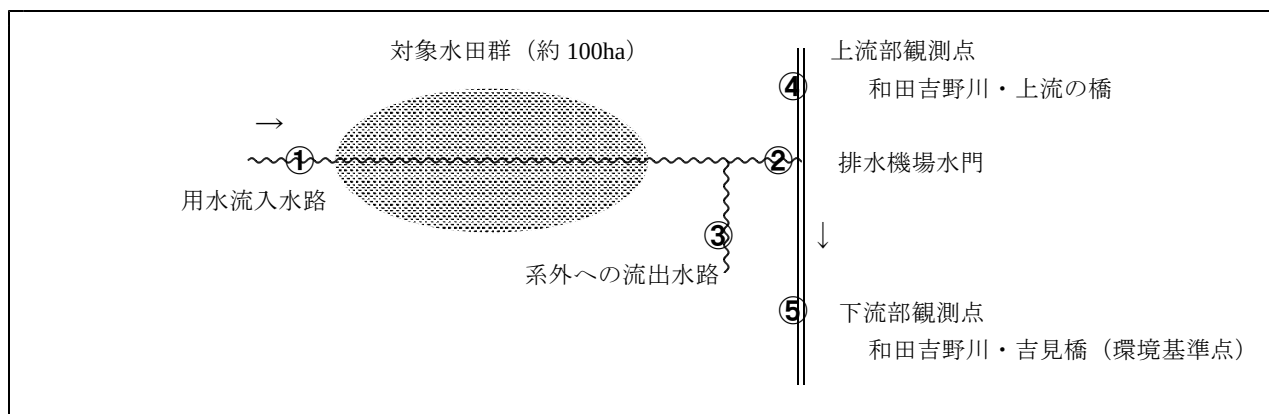
農薬使用時期	採水日	地点				
		①動態観測点	②動態観測点	③上流部観測点	④動態観測点	⑤環境基準点
		渋江川取水口	藤田堰	繰舟橋	渋江川排水口	新落合橋
田植完了 農薬使用最盛期 ↓	4/21	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/1	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/7	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/9	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	0.3
	5/12	<0.2	<0.2	<0.2	0.3	<0.2
	5/16	<0.2	<0.2	<0.2	0.2	<0.2
	5/19	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/23	0.4	0.4	<0.2	<0.2	0.3
	5/26	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	5/28	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/5	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/9	<0.2	<0.2	0.2	<0.2	<0.2
	6/12	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/16	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/23	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2
	6/30	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2	<0.2

成分	流入量(g)	流出量(g)	流域水田群からの流出量(μ)	流域水田での使用量(g)	流出率(%)
ダイムロン	937	4,040	3,103	19,107	16
ベンスルフロンメチル	86	238	152	1,835	8
ピラゾスルフロンエチル	31	57	26	3,016	1

③ 埼玉県環境科学国際センター

調査は、荒川支流の和田吉野川とそこに流入する用排水路に関連する約 100ha の水田群を対象として行われた。下流部観測点(和田吉野川・吉見橋)は環境基準点であるが、流量は $0.3 \sim 2.6\text{m}^3/\text{s}$ と小河川程度であり、対象とした用排水路はさらに流量が少ない。

調査対象としたブロモブチド、メフェナセット、ダイムロン及びベンスルフロンメチルは、②～⑤地点で概ね類似した検出傾向を示した。⑤地点における調査期間中の最高濃度は、ブロモブチド $2.1 \mu\text{g/L}$ 、メフェナセット $0.41 \mu\text{g/L}$ 、ダイムロン $2.2 \mu\text{g/L}$ 、ベンスルフロンメチル $0.4 \mu\text{g/L}$ であった。対象水田群での農薬使用の詳細は把握されていない。



ブロモブチドの検出濃度 ($\mu\text{g/L}$)

採水時期		動態観測点1 用水流入水	動態観測点2 排水機場水	動態観測点3 系外への流	上流部観測点	下流部測定点
田植え前	5月7日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月12日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月15日	<0.1	流量なし	0.2	0.5	0.4
	5月19日	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月21日	<0.1	0.2	0.2	0.2	0.3
田植え開始	5月22日	<0.1	0.3	0.3	0.5	0.2
	5月24日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	0.2
	5月25日	<0.1	0.2	0.2	0.3	0.4
	5月26日	<0.1	流量なし	1.0	0.4	0.4
	5月27日	<0.1	流量なし	1.2	0.2	0.2
	5月28日	<0.1	0.3	0.4	0.3	0.3
	5月29日	<0.1	0.8	0.2	0.2	0.3
	5月31日	<0.1	0.1	0.1	0.2	0.2
	6月1日	<0.1	流量なし	0.8	0.2	0.3
	6月2日	<0.1	0.5	0.4	0.5	0.4
	6月4日	<0.1	0.4	0.6	0.4	0.5
	6月6日	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4
	6月9日	0.7	0.7	0.6	1.0	0.8
	6月11日	0.4	流量なし	0.5	0.7	0.5
	6月12日	0.6	流量なし	0.8	1.0	1.2
田植え完了	6月17日	1.3	2.5	3.2	0.9	1.1
	6月19日	1.1	2.7	2.5	0.9	1.2
	6月23日	1.2	2.4	2.6	2.1	1.8
	6月26日	0.6	1.1	1.8	1.2	2.1
	7月2日	0.7	0.3	0.7	1.6	1.9
	7月11日	0.5	0.5	0.4	1.3	0.8
	7月16日	0.3	0.2	0.3	0.6	0.4
	7月24日	0.1	流量なし	0.4	0.1	0.2
	7月30日	<0.1	流量なし	0.1	0.3	0.2
	8月6日	0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1
	8月14日	<0.1	流量なし	<0.1	0.1	<0.1
	8月20日	<0.1	<0.1	0.1	0.2	0.1
	8月27日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	9月10日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	9月26日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1

メフェナセットの検出濃度 (μ g/L)

採水時期	採水日	動態観測点1 用水流入水	動態観測点2 排水機場水	動態観測点3 系外への流	上流部観測点	下流部測定 点
田植え前	5月7日	<0.09	<0.09	<0.09	<0.09	<0.09
	5月12日	<0.09	<0.09	<0.09	<0.09	<0.09
	5月15日	<0.09	流量なし	<0.09	<0.09	<0.09
	5月19日	<0.09	<0.09	<0.09	<0.09	<0.09
	5月21日	<0.09	<0.09	<0.09	<0.09	<0.09
田植え開始	5月22日	<0.09	<0.09	<0.09	<0.09	<0.09
	5月24日	<0.09	流量なし	<0.09	<0.09	<0.09
	5月25日	<0.09	0.33	0.69	<0.09	0.13
	5月26日	<0.09	流量なし	<0.09	<0.09	<0.09
	5月27日	<0.09	流量なし	<0.09	<0.09	<0.09
採水時期	採水日	動態観測点1 用水流入水	動態観測点2 排水機場水	動態観測点3 系外への流	上流部観測点	下流部測定 点
田植え前	5月7日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月12日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月15日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
	5月19日	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	1.3
	5月21日	<0.1	4.9	8.6	<0.1	2.2
田植え開始	5月22日	<0.1	1.2	1.1	<0.1	0.1
	5月24日	0.3	流量なし	1.4	0.4	0.4
	5月25日	<0.1	0.8	1.3	0.3	0.5
	5月26日	<0.1	流量なし	0.5	0.4	0.4
	5月27日	<0.1	流量なし	4.6	<0.1	<0.1
田植え完了	5月28日	<0.1	<0.1	0.8	0.3	0.8
	5月29日	<0.1	0.9	1.0	0.2	0.2
	5月31日	<0.1	1.5	1.8	0.4	0.4
	6月1日	<0.1	流量なし	0.8	0.5	0.3
	6月2日	<0.1	1.5	2.3	0.6	0.6
	6月4日	<0.1	1.4	1.5	0.3	0.6
	6月6日	0.2	5.5	5.7	0.3	0.3
	6月9日	0.3	3.3	4.7	0.4	2.0
	6月11日	0.4	流量なし	2.5	0.3	0.3
	6月12日	0.8	流量なし	2.9	0.6	0.5
	6月17日	0.4	2.5	3.0	0.6	0.9
	6月19日	0.2	1.5	1.7	0.5	0.5
	6月23日	0.3	0.6	1.1	0.4	0.4
	6月26日	<0.1	0.6	0.5	0.5	0.6
	7月2日	<0.1	<0.1	<0.1	0.6	0.8
	7月11日	<0.1	0.1	0.1	0.3	0.2
	7月16日	<0.1	0.1	0.1	0.2	0.2
	7月24日	<0.1	流量なし	0.1	<0.1	0.1
	7月30日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
	8月6日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	8月14日	<0.1	流量なし	0.3	<0.1	<0.1
	8月20日	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1
	8月27日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	9月10日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	9月26日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1

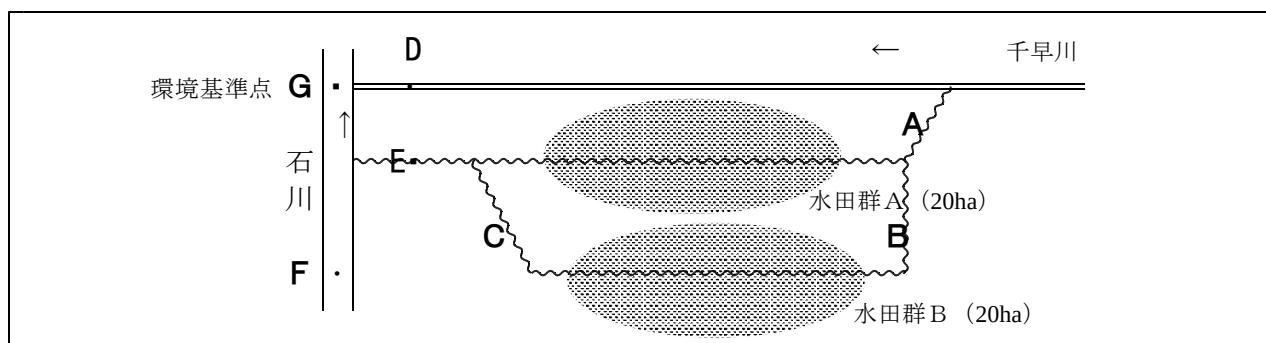
ベンスルフロンメチルの検出濃度 (μ g/L)

採水時期	採水日	動態観測点1 用水流入水	動態観測点2 排水機場水	動態観測点3 系外への流	上流部観測点	下流部測定 点
田植え前	5月7日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月12日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月15日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
田植え開始	5月19日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月21日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月22日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月24日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
	5月25日	<0.1	0.1	0.1	<0.1	<0.1
	5月26日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
	5月27日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
	5月28日	<0.1	0.2	0.2	<0.1	<0.1
	5月29日	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	5月31日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	6月1日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
	6月2日	<0.1	0.1	0.3	<0.1	<0.1
	6月4日	<0.1	0.1	0.2	<0.1	<0.1
	6月6日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
田植え完了	6月9日	<0.1	0.5	0.5	0.1	0.2
	6月11日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
	6月12日	0.2	流量なし	1.6	0.3	0.3
	6月17日	0.2	1.4	1.5	0.4	0.4
	6月19日	<0.1	0.4	0.4	0.2	0.2
	6月23日	0.2	0.4	0.6	0.3	0.3
	6月26日	<0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	7月2日	<0.1	<0.1	0.2	0.3	0.4
	7月11日	<0.1	0.2	0.1	0.2	0.2
	7月16日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	7月24日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
	7月30日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
	8月6日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	8月14日	<0.1	流量なし	<0.1	<0.1	<0.1
	8月20日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	8月27日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	9月10日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
	9月26日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1

④ 大阪府環境農林水産総合研究所

前年同様、石川に流入する千早川沿いに展開する 40ha の水田群を対象に、5 月から 7 月まで調査が行われた。対象農薬も前年同様の除草剤 6 農薬（オキサジクロメホン、プロモブチド、ブタクロール、プレチラクロール、ピリミノパックメチル、メフェナセット）とした。図中の地点 G は環境基準点であるが、期間中の平均流量は 3 ～ 4m³/s 程度と少ない。また千早川も小河川で流量は少ない。

各地点の検出濃度の推移は概ね連動しており、環境基準点 G の最高濃度は、オキサジクロメホン 0.1、プロモブチド 2.9、ブタクロール 0.4、プレチラクロール 0.2、ピリミノパックメチル (E 体 0.2, Z 体 0.4)、メフェナセット 0.5 μ g/L であったが、地点 F の濃度との差異がないことから、本対象水田群からの流出はほとんど影響していないものと考えられる。

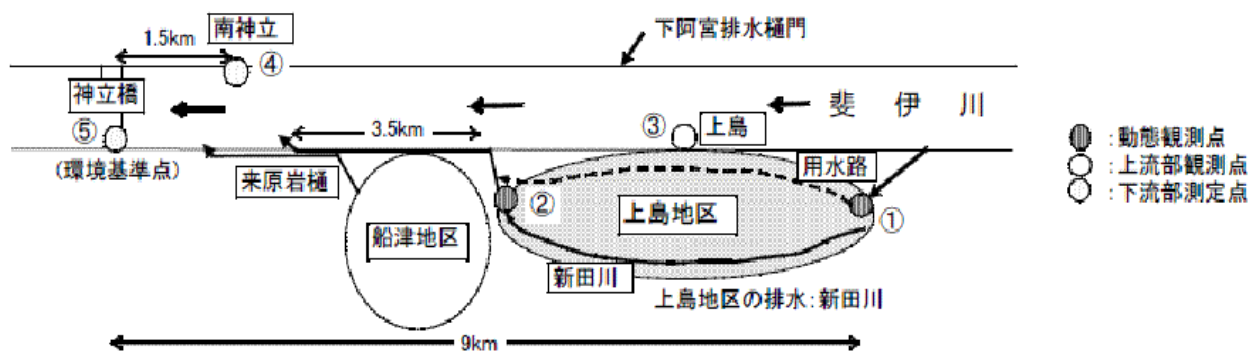


採水日	Oxaziclonofone							Bromobutide						
	A	B	C	D	E	F	G	A	B	C	D	E	F	G
5月15日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
5月19日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
5月22日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
5月27日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
5月30日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
6月3日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.4	0.1	0.4	0.5	0.4	0.3	<0.1
6月6日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	3.9	0.2	4.4	0.4	0.4
6月9日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	0.2	0.3	1.1	NT	0.7	0.2	0.3
6月11日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	1.3	0.9	1.3	NT	1.0	0.3	0.9
6月13日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	0.5	0.7	1.0	NT	0.8	1.0	0.7
6月16日	<0.1	0.2	0.2	<0.1	0.2	<0.1	<0.1	1.5	2.1	5.0	1.6	3.3	2.7	2.9
6月18日	<0.1	0.1	0.3	NT	0.2	0.1	0.1	0.6	1.0	1.2	NT	1.3	1.4	1.0
6月20日	<0.1	<0.1	0.1	NT	0.1	<0.1	<0.1	0.4	0.8	1.4	NT	1.5	1.1	1.1
6月24日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.3	0.3	2.4	0.4	1.3	1.0	0.7
6月27日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.3	0.3	0.8	0.3	0.6	0.5	0.4
7月1日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.2	0.2	0.8	0.2	0.4	0.2	0.2
7月8日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1	0.2	NT	0.2	0.2	0.2
7月24日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
採水日	Butachlor							Pretirachlor						
	A	B	C	D	E	F	G	A	B	C	D	E	F	G
5月15日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
5月19日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
5月22日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
5月27日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
5月30日	<0.1	0.9	0.6	<0.1	0.3	0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
6月3日	0.2	0.1	0.3	0.2	0.2	0.2	0.1	0.1	0.1	0.2	0.1	0.2	0.2	<0.1
6月6日	<0.1	0.7	5.2	0.2	4.6	0.6	0.4	<0.1	0.2	0.2	0.1	0.2	0.1	0.1
6月9日	0.1	0.5	0.8	NT	0.6	0.4	0.3	<0.1	0.1	0.2	NT	0.1	0.1	0.1
6月11日	<0.1	0.2	0.3	NT	0.2	0.1	0.2	<0.1	<0.1	0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
6月13日	0.6	<0.1	0.3	NT	0.3	0.2	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
6月16日	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.3	0.4	0.3	0.2	0.3	0.1	0.4	0.2	0.2
6月18日	0.2	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	0.2	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
6月20日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
6月24日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
6月27日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
7月1日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
7月8日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
7月24日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
採水日	E-Pyriminobac-methyl							Z-Pyriminobac-methyl						
	A	B	C	D	E	F	G	A	B	C	D	E	F	G
5月15日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
5月19日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
5月22日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
5月27日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
5月30日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
6月3日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
6月6日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1	<0.1
6月9日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.1	0.1	NT	0.2	0.1	0.1
6月11日	<0.1	<0.1	0.1	NT	0.1	<0.1	0.1	<0.1	<0.1	0.2	NT	0.2	0.2	0.2
6月13日	<0.1	0.1	0.2	NT	0.2	0.1	0.1	<0.1	0.3	0.3	NT	0.4	0.2	0.2
6月16日	<0.1	0.1	0.3	0.1	0.3	0.2	0.2	0.1	0.3	0.7	0.2	0.5	0.4	0.4
6月18日	<0.1	0.1	0.4	NT	0.3	0.1	0.1	0.1	0.2	0.8	NT	0.7	0.3	0.3
6月20日	<0.1	<0.1	0.2	NT	0.2	0.1	0.1	0.1	<0.1	0.3	NT	0.3	0.3	0.2
6月24日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	0.3	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
6月27日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
7月1日	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1
7月8日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1
7月24日	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	NT	<0.1	<0.1	<0.1

採水日	Mefenacet						
	A	B	C	D	E	F	G
5月15日	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
5月19日	<0.3	<0.3	<0.3	NT	<0.3	<0.3	<0.3
5月22日	<0.3	<0.3	<0.3	NT	<0.3	<0.3	<0.3
5月27日	<0.3	<0.3	<0.3	NT	<0.3	<0.3	<0.3
5月30日	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
6月3日	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
6月6日	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
6月9日	<0.3	<0.3	<0.3	NT	<0.3	<0.3	<0.3
6月11日	<0.3	<0.3	<0.3	NT	<0.3	<0.3	<0.3
6月13日	<0.3	<0.3	0.5	NT	0.3	<0.3	<0.3
6月16日	<0.3	<0.3	0.9	0.3	0.6	0.7	0.5
6月18日	<0.3	1.0	1.2	NT	1.0	0.4	0.3
6月20日	<0.3	0.8	0.7	NT	0.5	<0.3	<0.3
6月24日	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
6月27日	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
7月1日	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3	<0.3
7月8日	<0.3	<0.3	<0.3	NT	<0.3	<0.3	<0.3
7月24日	<0.3	<0.3	<0.3	NT	<0.3	<0.3	<0.3

⑤ 島根県農業技術センター

前年同様、斐伊川下流の 75ha の水田群を対象とし、そこからの流出量の把握を主眼として調査が行われた。調査対象水田群で使用量の多いモリネートとメフェナセットを対象農薬とした。4月下旬から7月下旬まで各調査地点で濃密な調査を行った結果、水田群からの流出率はモリネート 2.8%（前年は 1.7%）、メフェナセット 7.6%（前年は 5.2%）と計算された。

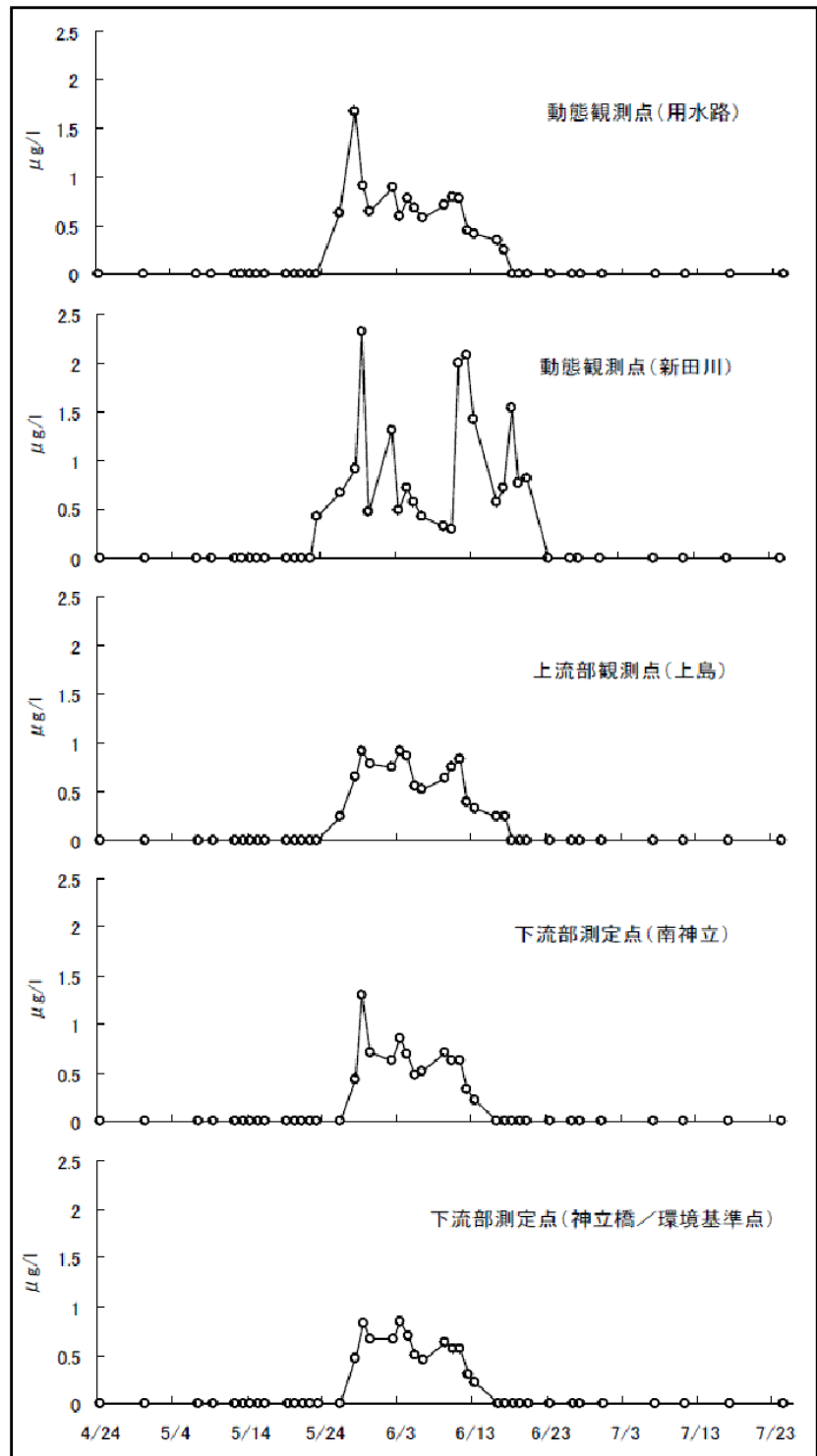


調査地区の概念図

調査地区水田群からの農薬流出率

	使用量	調査地区からの流出量	流出率
モリネート	14400 g	401 g	2.8%
メフェナセット	6500 g	495 g	7.6%

右図：各調査地点におけるモリネート濃度の推移



右図：各調査地点におけるメフェナセット濃度の推移

